

1月14日 教育子ども委員会（くれまつ順子議員・高橋ゆうすけ議員）

請願審査

「学童保育の拡充」の請願は「採択」

「大高南小の運動場拡張」など3件の請願で11項目を不採択、5項目を打切り

1月14日の教育子ども委員会で4件の請願（30項目）の審査を行いました。

保育時間の認定区分制度を改めよ

昨年からスタートした「新制度」に伴い、公定価格の改善と職員の処遇改善、認定区分の改善などの問題が明らかになっています。くれまつ議員は、保育の必要量が短時間と標準時間に認定を区分されている問題について質問。「短時間の子は8時間、標準時間の子は11時間。こどもごとに保育時間を管理しなければならなくなって事務が複雑・煩雑になった」「認定時間を過ぎると、その都度延長時間の書類に保護者の印鑑をもとめる」「8時間の短時間認定でも、延長保育が

月に3回あると、標準保育の保育料と変わらない」などの声も紹介し、認定区分等制度そのものを見直すよう求め、請願の採択をもとめました。

公立園の廃止・民営化はやめよ

2007年の名古屋市保育施策のあり方指針で、要保育児童は33000人と予測しましたが、2014年の名古屋子ども・子育て支援事業計画は、2018年に要保育児童44740人になると11740人も上回っています。保育のニーズの高まりと、こどもの貧困が深刻さをましている中で、公立園を削減する公立保育所整備計画を凍結して見直すべきと、請願採択を求めました。

教育子ども委員会での請願審査の結果（2016年1月14日）

請願・陳情名（請願・陳情者）	請願項目	各会派の態度						結果
		共	自	民	公	減	維	
子供たちが健やかに育つために公的保育制度の堅持を求める請願（天白区住民 20,194名）	1 公立保育所の廃止・民営化及び利益目的の企業の参入をやめる 4 待機児童の解消は、公立保育所を含む認可保育所の新增設で 5 自園の正規職員がつくる給食を守る 6(4) リフレッシュ預かり保育事業に必要な人員を配置する 7(2) 学童の障害児受入加算を1人ごとに 8(3) 必要な時間に必要な保育の利用をすすめる (4) 各保育所で病後児デイケア事業を。天白区内の病児デイケア事業の実施設をふやす	○	●	●	●	●	-	不採択
	2 公私間格差の是正制度を守り、保育の質の維持・向上を 3 保育料を値上げしない 6(2) 耐震・防災などの対策を早急に進める (3) 公立保育所の送迎用の駐車場を確保する 7(1) 学童は市が土地・建物を確保し、施設・設備の修繕を 8(1) 産休あけ・育休あけをふやし、年度途中の入所がしやすく (5) 障害児を含む兄弟姉妹が同一保育所に入所できるようにす (6) ア 障害児認定の年齢枠を撤廃し、希望者が入所できるように イ 天白養護学校を早急に建てかえる	慎重な議論・検討が必要						保留
	6(1) 老朽箇所の修繕や施設の充実を図る 7(3) 学童の指導員の長時間開設加算を拡充する等で費用保障を 8(2) 利用調整は家庭の事情にも配慮を (6) ウ 区役所の担当課職員は障害児への対応ができるように	○	▲	▲	▲	▲	-	打切
安心して子供を産み育てられるよう保育の公的責任の堅持と保育施策の拡充を求める請願（愛知保育団体連絡協議会 8,000名）	1(1) 運営の実態を踏まえた公定価格に改善する	○	▲	▲	▲	▲	-	打切
	1(2) 職員の処遇を抜本的に改善する 2 保育を必要とするすべての子供に対応できるよう認可保育所を 3 保育料の値上げを行わない 4 名古屋市単独助成を継続・拡充する	慎重な議論・検討が必要						保留
	1(3) 保育時間などでの認定区分を見直す 5 名古屋市公立保育所整備計画の凍結を	○	●	●	●	●	-	不採択
学童保育制度の拡充を求める請願（名古屋市学童保育連絡協議会 37,898名）	賃貸物件の家賃補助の月額上限の引き上げを	○	○	○	○	○	-	採択
大高南小学校の運動場及びトワイライトスクール専用室に関する請願（大高南学区連絡協議会 470名）	1 南側の池を運動場の代替施設として整備を 2 敷地内に独立したトワイライトスクール専用室を	○	●	●	●	●	-	不採択
臨時教員の給料大幅削減を行わず、行き届いた教育を求める陳情（臨時教員制度の改善を求める会）	臨時教員が子供たちの教育に専念できるよう環境を整える	取り下げ						-

○：賛成 ●：反対 ▲：打切り -：議席無し 共：日本共産党 自：自民党 民：民主党 公：公明党 減：減税日本ナゴヤ 維：名古屋維新の会